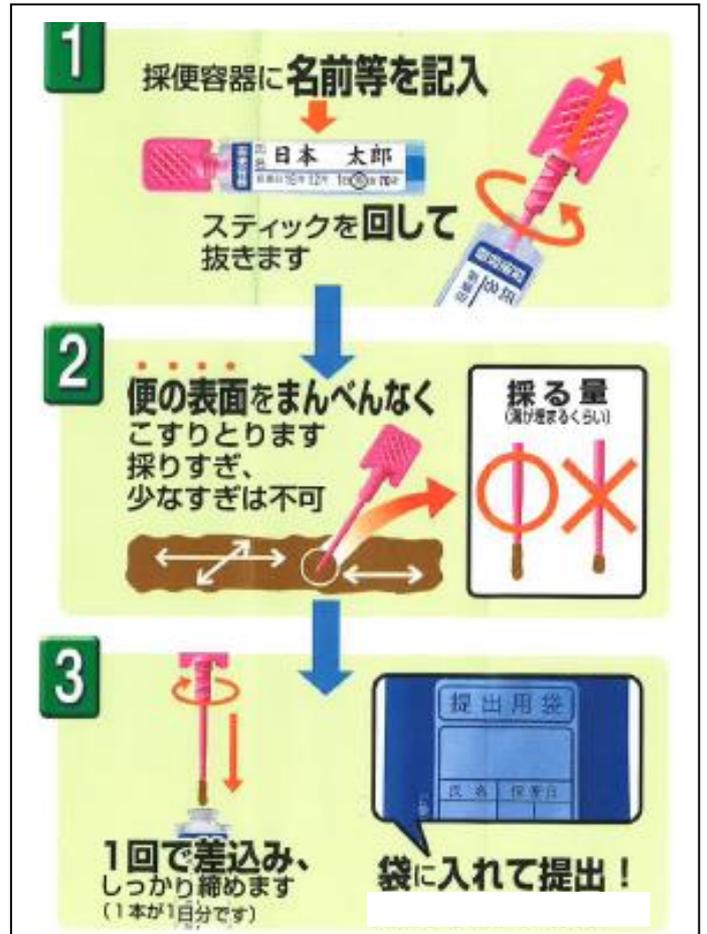


大腸がん検診をお受けになる方へ

大腸がん検診は便の表面に付着する「大腸からの出血」を調べる検査です

がんやポリープの上を便が通る時にこすられて血液が便の表面に付着します。
※がんやポリープがなくても血液が付着することもあります



《便を提出するまでに気をつけてほしいこと》

- 採便後は、必ず冷蔵庫で保存し、速やかに提出してください。
※常温で放置した場合は、検査結果が陰性になることがあります
- 提出するまでに4日以上かかる場合は冷凍庫で保存し、1週間以内に提出してください。
- 1日分（1本）しか採取できなかった場合も、必ず提出してください。
※ 生理中や痔出血が多い場合は、正確な検査ができません。採便を避けてください。

《検診の結果について》

検診結果はおよそ3週間後になります。精密検査が必要となった場合には、あなたが希望した医療機関に当協会から紹介（予約）を行います。その際、あなたの検診結果を送付していますので、精密検査を必ずお受けください。精密検査の日程は、予約日に医療機関を受診し、検査の説明を受けた後に決まります。精密検査には、カメラを挿入し、直腸から盲腸までの大腸全体を調べる全大腸内視鏡検査があります。便潜血検査の再検査は精密検査になりません。

公益財団法人香川県総合健診協会

裏面もお読みください